

第23回 新型コロナウイルス感染症対策本部会議の結果

日 時	令和2年8月4日（火） 17:30～18:10	場 所	峰山庁舎 201・202会議室	事務局部課名	市長公室 生活経済緊急支援室
出席者	市長、副市長、教育長、本部員 13 名、事務局等 8 名 計 24 名				

中山市長より ○昨日、新たに 6 名の米軍関係の感染者が発生したことを受け、本日近畿中部防衛局長から報告を受けた。住民の不安払しょくのため、全ての軍属関係者や従業員等への PCR 検査実施や感染防止措置等について要請したところ。安全安心対策連絡会の開催についても要請している。感染状況や市の対応等について報告と協議をお願いする。

議題

協議事項	部課	概 要	結果
市内在住の感染者について	生活経済緊急支援室	○資料に基づき説明 ・8月3日、在日米陸軍から経ヶ岬通信所の軍属6人が感染したと発表があった。 ・7月27日に陽性が判明した本市2例目の軍属の方に関係しており、8月1日に検査し、8月2日陽性が結果。	【報告事項】
今後の対応について	生活経済緊急支援室	○資料に基づき説明 ・イベントの中止・延期や学校等の休業は行わず、現状のままの対応とする。 ・市民への広報は、米軍Facebookでの発表資料を市HPへ掲載済み。その他、19時30分に市長メッセージを防災行政無線でお知らせする。 ・市民への問い合わせは、生活経済緊急支援室、政策企画課、市民局で状況を見ながら対応にあたる。 ・市民の方への電話対応マニュアルを更新。	【報告事項】

その他

米軍経ヶ岬通信所関係者に係る新型コロナウイルス感染症対策会議について	健康長寿福祉部長	○資料に基づき説明 ・本日、京都府丹後広域振興局の主催で開催され、今後の対策の進め方について協議された。出席団体は丹後保健所・近畿中部防衛局・市・府立医科大北部医療センター。 ・関係機関と連携し感染者に係る医学的調査を徹底し、濃厚接触者の特定と PCR 検査の実施を進めていく。そのため、当該者の行動歴等の情報の円滑な提供を米軍に求める。 ・PCR 検査の範囲については、市民の不安も考慮し丹後保健所で検討する。 ・米軍関係者の居住場所における感染予防を更に徹底する。 ・丹後広域振興局は近畿中部防衛局、市、米軍経ヶ岬通信所と連携を強化し、一体となって地域の感染拡大防止に取り組む。	【報告事項】
------------------------------------	----------	--	--------